

北里大学病院 Wi-Fi サービス利用規約

2021年10月1日制定

(目的)

第1条 本規約は、北里大学病院（以下「当院」という。）が患者および患者家族（以下「利用者」という。）の利便性の向上を図ることを目的として提供する Wi-Fi によるインターネット接続サービス（以下「本サービス」という。）の利用について必要な事項を定めるものとする。

(サービス利用)

第2条 本サービスの利用者は、Wi-Fi 機能を搭載した機器等を利用者自身で準備するものとし、当院からの機器等の貸出は一切行わないものとする。

2 本サービスの利用は、本規約に同意した個人に対して認めるものとし、利用者は「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」その他の 関係法令等を遵守し、本サービスを利用した時点で、本規約に同意したものとみなす。

3 本サービスを利用するための機器の設定等は、利用者が行うものとし、当院は、技術的な質問や接続に関するサポートは一切受け付けないものとする。

4 本サービスの利用料は無料とする。ただし、利用者がインターネット上で利用した有料サービスは、利用者が費用を負担するものとする。

5 本サービスへ接続する機器等のセキュリティ対策は利用者が行うものとする。

6 本サービスについて、常に安定した接続環境を保証するものではない。

(利用の記録と制限)

第3条 当院は、本サービスの適切な利用を図るため、利用者の本サービスの利用ログを記録し、また特定のインターネットサイトへの接続や通信帯域を制限することができるものとする。

2 当院は、前条における制限の措置を講じる事、または講じなかったことに起因して利用者または第三者が被ったいかなる損害についても責任を負わないものとする。

(禁止事項)

第4条 利用者は、本サービスの利用にあたって、次に掲げる行為を行ってはならないものとする。

(1)第三者もしくは当院の著作権もしくはその他の権利を侵害する行為、またはこれらを侵害するおそれのある行為。

- (2)第三者もしくは当院の財産もしくはプライバシーを侵害する行為、またはこれらを侵害するおそれのある行為。
 - (3)第三者もしくは当院に不利益または損害を与える行為、または与えるおそれのある行為。
 - (4)第三者または当院を誹謗中傷する行為。
 - (5)公序良俗に反する（猥褻、売春、暴力、残虐、虐待等）行為、もしくはその恐れがあると当院が判断する行為、または公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為。
 - (6)犯罪的行為、もしくは犯罪的行為に結び付く行為、またはそれらのおそれのある行為。
 - (7)選挙運動又はこれに類する行為。
 - (8)性風俗、宗教布教活動に関する行為。
 - (9)第三者もしくは当院に対し、不特定多数にばらまく広告・宣伝・勧誘等や、詐欺まがいの情報、嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある電子メール（嫌がらせメール）を送信する行為。
 - (10)第三者になりすまして本サービスを利用する行為。
 - (11)本サービスによりアクセス可能な当院または第三者の情報を改ざん、消去する行為。
 - (12)大量データの送受信などで、ネットワーク運用に支障を及ぼす行為。
 - (13)通信販売等の目的で大量にメール送信するなど営利目的の行為。
 - (14)コンピュータウイルス等の有害なプログラムを本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用し、もしくは提供する行為。
 - (15)第三者または当院に迷惑・不利益を及ぼす行為、本サービスに支障をきたすおそれのある行為、本サービスの運営を妨げる行為。
 - (16)本サービスを直接または間接に利用する者の当該利用に対し、重大な支障を与える態様において本サービスを利用する行為。
 - (17)その他、法令に違反する、または違反するおそれのある行為。
 - (18)その他、当院が不適切と判断する行為。
- 2 利用者が前項に掲げる事項のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく直ちに当該利用者の利用を停止することができるものとする。

（自己責任の原則）

- 第5条 利用者は、第4条（禁止事項）に該当する利用者の行為によって当院および第三者に損害が生じた場合、利用者としての資格を喪失した後であっても、損害賠償等すべての法的責任を負うものとする。
- 2 当院は、利用者が第4条（禁止事項）のいずれかに該当した場合は、事前に通告することなく直ちに当該利用者の利用を停止することができるものとする。

(運用の中止)

第6条 当院は、次の各号のいずれかに該当するときは、本サービスの運用の停止、中止をすることができるものとする。

- 2 本サービスのシステム保守及び工事を行うとき。
- 3 本サービスのシステムに係る設備やネットワークの障害等、やむを得ない事由がある場合。
- 4 前各号に掲げるもののほか、本サービスの運用上、当院が必要と認める場合。

(免責事項)

第7条 当院は、本サービスの提供に関連して利用者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

- 2 当院は、本サービスの内容、および利用者が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等のいかなる保証も行わないものとする。
- 3 当院は、利用者が使用するいかなる機器、およびソフトウェアについて一切動作保証は行わないものとする。
- 4 当院は、利用者が本サービスを利用することにより第三者との間で生じた紛争等に関して、一切責任を負わないものとする。
- 5 本サービスの提供、中止、変更若しくは本サービスを通じて登録、提供若しくは収集された情報の消失、又はコンピュータウイルス感染等によるデータの破損若しくは漏えい等により発生した利用者及び第三者が被ったいかなる損害について、当院は一切の責任を負わないものとする。
- 6 接続する機種、OS、ソフト等により利用できない場合であっても、当院は一切責任を負わないものとする。
- 7 当院は本サービスにおける通信速度を保証しない。

(運用の維持)

第8条 当院では、本サービスの使用状況を把握するために、次に掲げる機器名称等及び利用状況等を、当院に設置した本サービスのサーバーにおいて把握、管理するものとし、その情報が他者へ情報漏洩等した場合において、当院はその責任を一切負わないものとする。また、その取得した情報は、本サービス運用の改善のため使用することができるものとする。

(1)機器名称等

(2)LAN アドレス (MAC アドレス、IP アドレス) 等

(3)WEB サイトアクセス履歴等

- 2 当院は、前号で取得した情報を外部（裁判所、捜査機関等の公的機関）からの提供を求められた場合、利用者の同意が無くとも、これに応じることができるものとする。

(裁判管轄)

第9条 本サービスに関連して、利用者と当院との間で紛争が生じた場合には、当該当事者がともに誠意をもって協議するものとする。

2 前項の協議をしても解決しない場合、神奈川地方裁判所又は神奈川簡易裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とする。

(規約の変更)

第10条 当院は、必要があると認めるときは予告なくこの規約を変更できるものとする。本規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は変更後の規約に同意したものとみなす。

附則

本規約は、2021年10月1日から施行する。

以 上